

平成 26 年度活動助成 活動実績報告書

| | |
|-------|--------------------------|
| 団体名 | 特定非営利活動法人 和歌山県木質資源開発機構 |
| 活動テーマ | 保育園児などに対する従来にない新しい防災啓発活動 |

| | |
|---|---|
| <p>つくし幼保園の園児向け防災訓練 2014年5月24日実施 別紙1参照</p>  <p>防災ソング踊り</p>  <p>地震時の対応</p> | <p>みちる保育園の園児向け防災訓練 2014年10月25日実施 別紙2参照</p>  <p>防災ソング踊り</p>  <p>防災ソングのダンス振付</p> |
| <p>かんどり保育園の園児向け防災訓練 2015年2月18日実施 別紙3参照</p>  <p>防災ソング踊り</p>  <p>一袋を2食に分配</p> | |

【課題・目的】

- ①防災に対する固定観念の無い保育園児などに対する早期の防災教育を行い、園児の防災力の向上を図ること。
- ②園児に対する早期の防災教育を通し、防災活動に疎遠な園児の保護者世代の防災意識を変え、防災意識の向上を図ること。

【課題・目的】

実施方法 一点目：従来の防災ソング（DVD）に楽しいダンスを加えた実践活動。
二点目：薪（備蓄燃料）とペール缶を使った備蓄食糧の試食体験。

【課題・目的】

何よりも保育園児、保育園の関係者（保育士など）、**保護者、地域の人々を巻き込んだ**実践活動ができた。園児と園関係者の防災意識の向上はもとより、防災活動に疎遠である**保護者の防災に対する意識改革**が進んだ。

【活動予定】

「防災ダンス」を活用し、今後も保育園を対象にした早期の防災教育を継続していきたいと考えています。一見、地味な存在の「ペール缶コンロ」と「薪」ですが、これらは災害時には必ず威力を発揮します。今後も「防災ダンス」の活動と平行しながら「ペール缶コンロ」と「薪」を使った防災啓発活動も継続していきたい。